

参加チーム 各位

2022年7月30日
(一社)大阪府サッカー協会
フットサル委員会

JFA 第13回全日本U-15女子フットサル選手権大会 大阪大会 大会要項

記

大会名称	JFA 第13回全日本U-15女子フットサル選手権大会 大阪大会
日 程	2022年7月30日(土) 8月6日(土)
会 場	ヨドコウ桜スタジアム北練習室 マグフットサルスタジアム
主 催	公益財団法人 日本サッカー協会
主 管	一般社団法人 大阪府サッカー協会
協 力	大阪府フットサル連盟

参加資格

1)フットサルチームの場合

- ① 「フットサル3種」または「フットサル4種」として公益財団法人日本サッカー協会(以下、JFAとする)に加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFA加盟登録チームに関しては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 第1項の加盟登録チームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍扱いとする選手は1チーム3名までとする。
(ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数2名以内)

2)サッカーチームの場合

- ① 「3種」「4種」または「女子」としてJFAに加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームに関しては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

- ② 第1項の加盟登録チームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍扱いとする選手は1チームあたり3名までとする。
(ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数は2名以内)
※1チームの登録選手は20名までとする。
- 3)JFAの本大会登録を行うチームであること(大会登録票の提出)。
- 4)成人で、チームおよびチーム関係者の行動を掌握できる、引率者がいること。
- 5)チームまたは個人でスポーツ傷害保険に加入していること。
- 6)登録選手、チーム役員全員が(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会(以下、フットサル委員会)が定める新型コロナウイルス感染症対策のガイドライン(以下、ガイドライン)を順守すること。

参加チーム数 8チーム

競技方式 【グループリーグ】4チームのリーグ戦を行う。

(別紙スケジュール表参照)

※勝ち点の計算方法:勝ち3、分け1、負け0

※成績決定方法:1. 勝ち点 2. 当該チーム同士の対戦結果 3. 得失点差
4. 総得点 5. 抽選(くじ引き)

試合時間:20分ランニングタイム(前後半のインターバル:5分)

※同点の場合、延長戦は行わない。

【決勝トーナメント進出方法】

各グループリーグ成績上位2チーム

【決勝トーナメント】

試合時間:準決勝20分 決勝24分 プレーイングタイム

(前後半のインターバル:5分)

※試合時間内に勝敗が決しない場合は、PK戦にて勝者を決定する。試合終了からPK戦までのインターバルは1分とする。

【罰則規定】

・大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

(グループリーグで受けた警告は、準決勝には持ち越さない。但し、グループリーグ最終試合で2回目の警告を受けた場合、準決勝には出場できない。)

- ・大会中に退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以後の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ・大会中に退場を命じられた役員は、次の1試合にベンチ入りできない。それ以後の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ・片方のチームが試合開始時に3人未満の場合は、0-3の不戦敗とする。
- ・試合途中に片方のチームが3人未満になった場合や、その他の理由で試合が打ち切りとなった場合は0-3、もしくは打ち切りとなった時点で0-3以上の点差がついていた場合はその結果とする。

注意1[試合に関して]

1. 第一試合のチームは会場準備を行うこと。最終試合のチームは会場片づけを行うこと。
2. 各チームは会場到着後、速やかにチーム全員の健康チェックリストを大会運営本部に提出する。
3. グループリーグのマッチコーディネーションミーティングはAグループ 9:30～、Bグループ 10:50～、準決勝のマッチコーディネーションミーティングはキックオフ予定時刻45分前、決勝戦は準決勝2試合目終了後に、大会運営本部または大会運営委員会指定の場所で行う。その際、①選手証、②試合毎のメンバー登録用紙(ユニフォーム欄のみ空白)、③正副のユニフォーム(FP、GK2セットずつ、合計4種類)を持参すること。
4. ユニフォームはマッチコーディネーションミーティング時に両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定する。
5. 各試合に登録できる選手は12名までとする。
6. 各試合にベンチ入りできる役員は2名までとする。ベンチ入りする役員は、30分前までに運営本部にてADカードを受け取る。試合中は常にADカードを提示していなければならない。ADカードは試合終了後、速やかに運営本部へ返却する。
7. グループリーグの試合毎のメンバー登録用紙は試合開始30分前、準決勝、決勝はマッチコーディネーションミーティング時に大会運営本部に提出すること。
8. 審判員については(一社)大阪府サッカー協会より派遣する。
9. 試合中に飲めるのは水のみとする。その他の飲料はフロア近辺に持ち込まないこと。飲水場所は体育館の使用規定に従うこと。
10. ベンチでの氷のう袋の使用を認める。ただし、ビニール袋など水滴が周りに漏れるものは、飲水場所での使用のみとする。また、その使用により床やシートを濡らした場合は会場のモップを使用せず自チームで用意したタオル等で拭き取ること。
11. 本大会は第1ピリオドと第2ピリオドでのベンチの入れ替えを行う。第1ピリオド終了後、各チームは使用したベンチをアルコール消毒する。また、試合終了後もアルコール消毒を行う。

アルコール、ペーパー類は大会運営本部で用意する。
消毒後のごみは各チームで持ち帰るものとする。

注意2[ユニフォームに関して]

1. 競技者の用具について
 - ① ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを大会登録票に記載し、各試合に必ず携行すること(GK を含め4色のユニフォームが必要)。なお、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない(黒色・紺色は認められない)。
 - ② 番号は整数の1から99を使用し、0は認めない。布貼りの場合は4辺を全て縫い付け、大会本部で許可を得たもののみ認められる。テーピングでの番号表記は認められない。
 - ③ ソックステープの色については問わない。
 - ④ アンダーシャツの色は問わない。チーム内で同色のものを着用する。
 - ⑤ アンダーショーツの色は問わない。チーム内で同色のものを着用する。
 - ⑥ その他、ユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に則る。
 - ⑦ シューズは、フットサルシューズまたは体育館シューズで、接地面がフラットで白、無色透明または飴色のものに限る。
 - ⑧ 各チームで、ユニフォーム(シャツ)の正・副の色と明確に異なる色のビブスをメンバー全員分用意すること。
上記ユニフォーム規定は本大会の規定であり、関西大会、全国大会で適用されるものではない。
2. ユニフォームに広告を掲示している場合は、JFA から発行された回答書および申請書を携帯すること。
※ ユニフォームの広告表示は、JFA「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。

その他

1. 会場の使用規定、運営役員の指示に従うこと。
2. 優勝チームは、関西大会(10月9日(日):和歌山県橋本体育館)に出場する権利と義務を有する。全国大会は2023年1月7日(土)~1月9日(月祝)を予定。
3. 本要項・ガイドラインに規定されていない不測の事態が発生した場合は、(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会が対応を決定する。
4. 本大会の予選リーグは無観客試合とし、決勝トーナメントは有観客試合とする。
5. 観客は各チーム大会登録票に記載されている者以外で各チーム10名までとし、各チームは観客リストと観客の健康チェックシートを大会運営本部に提出し、確認を受ける。

6. 観客の応援は声を出さず、手拍子等の応援のみとする。
7. 緊急事態宣言や蔓延防止措置等の措置が大阪府に発出された場合、無観客試合に変更する場合がある。
8. 参加可能選手、役員、観客の健康状態について、競技会または試合開催2週間前から当日までの健康状態において発症及び症状消失の状況が認められた場合、以下①および②の両方の条件を満たす状況であれば出場、参加が認められる。
 - ① 発症後に少なくとも8日が経過している
 - ② 薬剤*を服用していない状態で、解熱後および症状**消失後に少なくとも3日間の経過している
 - ③ *解熱剤を含む症状を緩和させる薬剤
 - ④ **咳・咽頭痛・息切れ・全身倦怠感・下痢など
 - ⑤ ※8日が経過している：発症日を0日として8日間のこと
 - ⑥ ※3日が経過している：解熱日・症状消失日を0日として3日間のこと
 - ⑦ 尚、上記に該当しない場合であってもPCR検査または同等の検査(Smart Amp法検査等)により陰性が確認されれば、参加可能とする。

新型コロナウイルス[COVID-19]の感染対策に関する特記事項（コロナ対策ガイドラインより一部抜粋含む）

- (1)本大会は、「OFAフットサル競技会コロナ対策ガイドライン(以下、「ガイドライン」と表記する)に基づいて開催する。
- (2)感染拡大状況の変化等により、大会を中断・中止または実施要項の一部を変更する事がある。
- (3)各チームの感染症対策責任者より当日参加選手・スタッフなどチームからの来場者全員分の健康チェックシートを、来場後に運営本部に提出し、確認を受けること。
- (4)チーム(選手・オフィシャル)、役員、審判員等の試合に参加する者がガイドラインに定める健康状態について問題がある場合は、当日の参加を認めず会場から退出すること。記入された健康チェックシートの提示が無い場合も同様に会場への入館を認めない。また、症状が無くとも関係機関からPCR検査の受診要請されている場合も参加を認めない。
- (5)各チームへの感染防止策を含めた競技・会場運営については、事前に各チーム感染症対策責任者宛へ周知するので、チーム内への徹底を行うこと。
- (6)事前にガイドラインを確認し、チーム内で周知徹底のうえ参加すること。
 - ① 参加者全員がマスクを持参し、試合中の選手・審判員を除き会場内では常に着用する。マスクを着用していない者は入館を認めない。
 - ② ハーフタイム、試合終了後(第1試合は試合前にも)にフロアで試合に携わっていた全員が、各自で使用したベンチを消毒する。
 - ③ 消毒用品は主催者側にて用意される。
 - ④ MCMにはチームからの参加は1名、審判員は主審のみ参加とし、全員がマスクを着用すること
 - ⑤ 試合前、試合後に相手チーム、審判団との握手は実施しない
 - ⑥ 両チームベンチへの挨拶を実施しない

- ⑦ 円陣はしない
- ⑧ 倒れた選手に手を貸さない(けが人搬出の場合は例外)
- ⑨ ハイタッチ、抱擁を行わない
- ⑩ ボトルを共有しない
- ⑪ ビブスやタオルを共有しない
- ⑫ ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮する
- ⑬ ベンチでは役員はマスクを着用し、大きな声での会話を控える。また、交代要員も可能な限りマスクを着用する
- ⑭ 交代要員が着用するビブスを各自特定する(登録メンバー全員分のビブスが必要)
- ⑮ 各個人が着席するベンチを特定する
- ⑯ 試合終了後は運営割当がある者を除き、速やかに会場から退出する
- ⑰ 試合では、熱中症に対するケアも徹底する

お問い合わせ

(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会

メールアドレス:jimu@ofa-futsal.jp

※協会に大会担当者は常駐しておりませんので、各種問い合わせはメールにてお願いいたします。くれぐれもお電話でのお問い合わせはお控えください。

肖像権に関する取扱いについて

2021年2月5日 改定

一般社団法人大阪府サッカー協会（以下「OFA」という）は、OFA が主催する大会及びイベントに参加または関与する競技者、指導者、審判員その他の関係者の肖像権の取り扱いに関し、以下の通り対応するものとする。

1、肖像権に関する取り扱い

OFA が主催する大会及びイベントに参加または関与する競技者、指導者、審判員その他の関係者の肖像権は以下のとおり取り扱われるものとし、OFA は大会要項その他において以下の趣旨を記載して、周知するものとする。

(1) 写真

- ① OFA で撮影した写真が、大会運営、広報活動及び販促活動のため、ホームページ、広報誌及び SNS 等で使用されることがある。
- ② OFA に認められた企業、団体及び報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。
- ③ OFA に認められた提携写真事業者によって撮影された写真が、「参加者向け写真販売サービス（ウェブサイトを通じた通信販売を含む）」で使用されることがある。

(2) 映像

- ① OFA で撮影した動画が、大会運営、広報活動及び販促活動のため、ホームページや SNS 等で使用されることがある。
- ② OFA に認められた企業、団体及び報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また、DVD 等に編集され、販売・配付されることがある。

(3) 競技者及び指導者等の承諾

競技者、その保護者（親権者）及び指導者は、参加チームが大会等に参加申込をしエントリーをした時点で、上記（1）（2）の取り扱いにつき承諾したものとする。名目の如何に問わず一切の対価を請求しない。

(4) その他関係者の承諾

審判員、大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、OFA と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者は、上記（1）（2）の取り扱いにつき承諾をしたものとする。名目の如何に問わず一切の対価を請求しない。

2、OFA の対応

OFA は上記 1（1）（2）の目的以外には写真、映像を使用しないことを徹底し、厳正なる管理のもとに保管する。

以上